

I. 平成 28 年度 第4回 新河岸川流域川づくり連絡会 議事要旨

平成 29 年 3 月 14 日 (火) 清瀬市 清瀬けやきホール セミナーハウス

I. 平成28年度第3回新河岸川流域川づくり連絡会議事要旨

平成28年度第3回新河岸川流域川づくり連絡会議事要旨が承認された。

II. 新河岸川流域川づくり連絡会活動協議事項

1. 平成28年度新河岸川流域川づくり連絡会の振り返り

平成28年度新河岸川流域川づくり連絡会の活動について連絡会メンバーと確認し、連絡会メンバーのいい川づくりに向けた協力等に、事務局より謝意を表した。

■主な意見等

- ・ しんぶん里川の発行部数を増やしてほしいとお願いしているが、まだ活動をしている市民のもとに十分に届いていない。部数を増やすことや有効な配付方法を検討してほしい。
→発行部数等については、現状を把握した上で、配付先と配付部数のバランスについて検討する。また、荒川下流河川事務所HPへの掲載時期と発行日をできるだけ同時期にする。

2. 平成29年度新河岸川流域川づくり連絡会の活動に向けて

■主な意見等

- ・ 市民団体に所属しているが、連絡会に参加していない方は、川でつながる発表会の候補地を挙げることはできるのか。
→川でつながる発表会の候補地は、できるだけ連絡会で協議する方針とする。

■来年度の勉強会のテーマについてのご意見

- ・ 川の文化の一つとして、川魚に関する食文化を扱うのが良いと思う。食文化に造詣が深い方に講演いただくのが良い。
- ・ 雨水浸透、雨水貯留、下水処理について知りたい。
- ・ 鉄バクテリアによって水路の水が赤くなってしまう問題に取り組んでいる人がいれば、講演いただくのが良い。
- ・ 空堀川や不老川のように濁水してしまう川における濁水対策について知りたい。
- ・ 川の歴史からみて、空堀川や不老川は昔から濁水している川なのか知りたい。
- ・ 水循環プロジェクトにおける武蔵野の地下水について講演いただくのが良い。
- ・ 上流域と下流域の関係をテーマとするのも考えられる。
- ・ 総合治水対策と水循環再生について今後の展開について講演していただくのが良い。

■決まったこと

- ・ 連絡会の開催日について、これまで「原則、第2火曜日 or 金曜日」としてきたが、勉強会の話題提供者の日程を優先し、柔軟に開催する。
- ・ 発表会の開催時期は、11月上旬～2月上旬の期間で今後検討していく。

III. 勉強会

「流域の水環境を把握するための身近な調査法—雨水・地下水を中心に—」と題し、法政大学水文地理学研究室による講演が行われ、連絡会メンバーとの意見交換が行われた。

■主な意見等

- ・ 空堀川のECと水温の値がとても大きかった調査地点があったのですが、これは周辺の工場の排水と関係があると言えるのか。
→関係が疑われる地点を調査していけば、分かってくると思う。シュティフダイアグラムの形から見て、異常値であることは確かなので、工場排水等との関係がある可能性は高い。
- ・ 市民が採水サンプルを研究室に持って行って、水質分析の方法について教わることはできるのか。
→可能な範囲で水質分析のやり方を教える事は可能である。また、分析前の採水サンプルの前処理等の手間がかなりかかるため、ご協力いただければ助かる。
- ・ 採水サンプルは採水してから何日ぐらい有効なのか。
→水質は時間とともに変化するが、今回対象としている分析項目においては問題ない。

IV. 情報交換

◆平成29年度第1回新河岸川流域川づくり連絡会開催について

- ・ 5月下旬に開催予定とする。